

奈良県指定文化財調査票

調査日	2021 年	3 月	5 日	記入者	仲谷裕巳
調査者名	小倉	春日	仲谷	西田	安川

文化財名	石打城跡				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 史跡	<input type="checkbox"/> 名勝	<input type="checkbox"/> 天然記念物	<input type="checkbox"/> 有形民俗文化財	<input type="checkbox"/> その他 ()
指定年月日	1995年(平成7)3月22日				
所在地	奈良市月ヶ瀬石打827番地他7筆				
所有者 管理者	個人				
員数					
時代区分					
樹木の場合	(樹木名)			(樹齢)	
案内板の状況	県道からの案内板がある。城跡への登り口に県設置の説明板や城跡碑がある。				
公開	自由見学可				
保存状態	<input type="checkbox"/> 非常に良い	<input type="checkbox"/> 良い	<input type="checkbox"/> 普通	<input checked="" type="checkbox"/> 悪い	<input type="checkbox"/> 非常に悪い
	補足 ()				
当面の課題	県道から小さな案内板が1枚あるのみで、その先の案内板はなかった。もう少し分かりやすい案内をする必要がある。個人所有地ということもあるのか、史跡としての整備が出来ていない。				
今後の課題	各郭の看板があるが、遺構の確認はできない状況である。雑木と藪笹に覆われている状況である。もう少し史跡としての整備が行われても良いのではないか。				
その他 (由緒など)	室町時代の後期、この地の土豪・稲垣氏によって築かれたといわれ、伊賀国の築城形式の影響を強く受けている。集落の北側につき出した丘陵尾根先端が城跡、稲垣氏の居城と伝わるが詳細は不明。				
コメント	確認出来る遺構は堀切、主郭及び周囲の土塁、三の丸内、空堀土塁などであるが、現状は雑木林となり、史跡としての文化財的価値は見いだせない。				

奈良県指定文化財調査票(写真)

調査日	2021 年	3 月	5 日	記入者	仲谷裕巳	
調査者名	小倉	春日	仲谷	西田	安川	

文化財名	石打城跡
------	------

県道の案内板	城趾碑(中央)と県の説明板
--------	---------------



平地となっている本郭	なだらかな登り道
------------	----------



二の郭跡	三の核跡
------	------

